

## 神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書（初回）

| 所属                 | 外国語学部           | スペイン語学科 | 学科<br>専攻 |
|--------------------|-----------------|---------|----------|
| 派遣先大学<br>(国)       | バスク大学<br>(スペイン) |         |          |
| 所属プログラム・<br>学部・研究科 | Faculty of arts |         |          |
| 報告書提出日             | 2019年9月7日       |         |          |
| 留学予定期間             | 2019年8月～2020年1月 |         |          |

### 1. 渡航について

#### 1.1. 出発前の準備

出願料・宿舍デポジット：                    ( ) /合計

航空券代：                                   170000 (円) /合計

ビザ申請関連費：                           ( ) /合計

その他 (     )：                           ( ) /合計

ビザ取得の際に残高証明書は必要でしたか？   はい   いいえ

五月ごろ受け入れ許可書が届き、それから現地大学へのホームステイの応募、ビザ申請の準備、現地でのどんな授業をとりたかある程度考えたりしました。ビザは五月末に申請し、六月中旬には受け取ることができました。また、ホームステイ先をバスク大学に紹介してもらいメールでやり取りして家族が決まったのも五月末でした。今年の夏の語学コースの開始日が八月二十六日だったので出発日は十九日にしました。

#### 1.2. 渡航について

8月19日に羽田空港を出発し、パリのシャルルドゴール空港で乗り換えてビルバオ空港に着きました。パリに早朝につき半日時間に余裕があったので空港直結のホテルで仮眠をとり、空港でフランスパンを食べたりして過ごしました。ビルバオ空港からはビルバオ市内までのバスが出ています。チケットは販売機で買うことができ3ユーロほどだったと思います。termibus というビルバオ市内のバスセンターにつくのでそこで la union という窓口からビトリア行バスのチケットを買いバスに乗りました。ビトリアのバスセンターまではホストファミリーに車で迎えに来てもらいました。

### 2. 到着後の手続きについて

#### 2.1. 寮・ホームステイ等への入居手続き

ホームステイの手続きはバスク大学がマッチングしてくれたファミリーと連絡を取り合い決定しました。私のホストファミリーはお父さん、お母さん、小学生の子供三人の家族です。頻繁に親戚の集まりや誕生日パーティー、車でのおでかけに連れて行ってくれます。一か月三食付きで400ユーロです。一

か月ごとに手渡しでホームステイ代を渡します。

自分の希望、特にタバコや自分の体調のこと、食べられないものなどホストファミリーにマッチングの際に伝えたほうが良いと思います。

## 2.2. 滞在許可・外国人登録の手続き

ビザ申請は数か月かかると聞いていましたが、バスク大学が早い時期に受け入れ許可証を発行してくれたのですぐにビザの手続きができてよかったです。

現地に来てからオンラインで在留届を提出しました。在留届は数分でできるので難しくありません。

わたしは半年の留学なのでいきませんでした。長期の場合は現地の警察署に行かなければならず、その際は事前予約が必要なので注意したほうが良いと思いました。

## 2.3. オリエンテーション・学生登録・プレイスメントテスト等の学内手続き

夏のスペイン語コースは初日にプレイスメントテストをし、三つクラスがあるうちの真ん中のクラスに入りました。テストは筆記と先生と話すテストでした。授業のレベルはちょうどよく、私のクラスは5人で少人数なので先生が生徒の理解度を見ながら進めてくれます。

どの先生も優しいです。また、学部の先生の部屋に行って学校の説明や授業の相談 Wi-Fi の設定の仕方など丁寧に教えてくれるので困ることはあまりありません。

# 3. 目標について

## 3.1. 留学の目的、達成目標

dele をまだ受けたことがないので b1,b2 などの高いレベルにも挑戦したいです。日常会話をすらすら話せるようになって帰ってきたいです。ホストファミリーとの会話の中で理解できない単語や内容がまだまだたくさんあるのでもっと自分の気持ちをスペイン語で伝えられるようになりたいと思います。

## 3.2. これまでの学習・研修目標および達成度について

夏の講習で文法を一通りおさらいし、わかる単語の数も増えてきました。ホストファミリーとの毎日の会話もすこしずつ楽しめるようになってきました。これからも積極的に話したいです。会話の中で時制の使い分けがわからなくなったりするのでまだまだだなと思います。夏休み期間の講習も終わり、秋学期の授業に入るので現地の学生と同じ授業をスペイン語で受けるようになるのでより大変になると思いますが、予習復習をしっかりとって頑張りたいと思います。

## 3.3. 今月の学習・研修目標

会話の中で過去形や現在形を使い分けを意識しながら話したいと思います。大学の学部の授業は何をとるかまだ決めていないのでいろいろな授業を見に行ってみようと思います。スペインにいるからこそ学べることは何か考えて学習したいです。現在は歴史の授業群からどの科目を履修するか考えています。わからないところは積極的に先生に質問に行き理解するようにしていたので、今月もスペイン語以外の科目でもわからないところをなくすように頑張ります。

## 4. 学修について

### 4.1. 授業時間割

| 現在の学期 | 夏講習                 |
|-------|---------------------|
| 月     | Spanish(8:00～13:30) |
| 火     | Spanish(8:00～13:30) |
| 水     | Spanish(8:00～13:30) |
| 木     | Spanish(8:00～13:30) |
| 金     | Spanish(8:00～13:30) |
| 土     |                     |
| 日     |                     |

### 4.2. 授業について

スペイン語のクラスではリスニング、会話、ゲーム、ライティングなど様々なことをします。先週は大学の外に出て決められたお題の写真を街中でとってくるという内容でした。いろいろな国の友達もできるのでとても楽しいです。

学部の授業が始まり、この一週間は様々な授業に参加して履修する授業を考えています。

スペイン芸術の歴史の授業は内容がとても難しくついていくのが大変ですが、授業後に先生と話す中で興味を持ったので履修を考えています。バロックの芸術や歴史がメインの科目です。

英語の授業は、クラスメイトとの会話、ゲーム、リスニングや読解などを勉強します。一日に平均して二コマ程度の授業を履修予定です。

### 4.3. 予習・復習・自習について

野菜の名前、お店の中での会話、試着したい時の会話など実用的なものを習うので生活の中で、単語やフレーズを復習したり思い出しながら少しずつ覚えていきます。私のクラスは今のところ宿題は出ていません。

初回の歴史の授業でもらったプリント集を、辞書を使いながら家で読んだりしています。

スペイン語を上達させたいので、スペイン人の日本語を勉強したい友達数人で放課後に勉強会を開いたり、食事を一緒にしたりたくさん会話の機会を持てるように努力しています。

## 5. 生活について

### 5.1. 衣食住について

| 住居  | ホームステイ (その他: ) |
|---|----------------|
| とても良い家族です。スペイン語のわからないところを教えてくれたり、週末は少し遠くの街やプールなどにも連れて行ってもらいました。 |                |
| 三食すべて家で食べていますが遠出するときにはおやつや果物を持たせてもらいます。                         |                |

## 5.2. 課外活動について

先週末はスペイン人の友達の実家があるパンプローナにいきました。予定がないときは街を散歩したりショッピングをしたり家族の子供たちと遊んだりしています。留学生のコミュニティでの旅行やイベントも充実しているので積極的に参加しようと思っています。ホストファミリーと住んでいるのでご飯や買い物の心配をしなくていいため勉強の時間を確保できることと、家にいる子供たちとの会話もとても楽しいので、自分に合った生活ができているなと感じています。

## 5.3. 現在までの感想

今のところ周りの人たちの助けもあり、特に困ったことはありません。今月はいろんな授業に参加し履修する科目を決めたいと思います。スペイン語に加えてバスク語も話されている地域なのでときどき会話の内容がさっぱりわからないこともあります。後で質問したりして理解しています。少しずつ会話が弾むようになりここでの生活に慣れてきたと感じます。留学期間を無駄にしないようにたくさん勉強して帰れるように頑張ります。

以上

神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書（10月）

|                    |                    |         |          |
|--------------------|--------------------|---------|----------|
| 所属                 | 外国語学部              | スペイン語学科 | 学科<br>専攻 |
| 派遣先大学<br>(国)       | バスク大学<br>(スペイン)    |         |          |
| 所属プログラム・<br>学部・研究科 | facultad de letras |         |          |
| 報告書提出日             | 2019年11月8日         |         |          |

## 1. 目標について

### 1.1. 留学の目的、達成目標

dele の試験 b 1、b 2 に挑戦する。日本ではスペイン語の会話をする機会が授業以外にほとんどなかったため、ホストファミリーと積極的に会話したりしてもっと話せるようになる。スペイン語検定の級を上げる。住んでいるからこそわかるバスク地方の文化や人々の考え方を学ぶ。バスク地方についての卒論を書きたいと考えているので情報を集める。

### 1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

10月になって、先月よりも少しずつ学部の授業中に先生が話していることが分かるようになってきました。わからないところは積極的に質問しにいけるようになりました。会話の中で言いたいことがとっさに出てこないこととまだまだ語彙力が足りないと感じるので引き続き予習復習をしっかりとしていきたいです。また言語交換会などに参加しスペイン語を話す機会を増やしていきたいと思っております。

### 1.3. 今月の学習・研修目標

わからない言葉があったらすぐ調べてその場で覚えるようにする。バスク地方についてのゼミの課題をまとめる。聞き手になることが多かったため、自分から意見を言ったり人に話しかけるようにする。毎朝の図書館での自習を充実させる。ホストファミリーと会話する時間を増やす。

## 2. 学修について

### 2.1. 授業時間割

| 現在の学期 | 前学期   |
|-------|---|
| 月     | castellano (13:30-15:30) crusos de yoga(17:00 - 18:00)                                      |
| 火     | historia del arte del renacimiento y el barroco en espana(11:00-13:00) euskera(13:30-15:30) |
| 水     | castellano (13:30-15:30) crusos de yoga(17:00 - 18:00)                                      |
| 木     | historia del arte del renacimiento y el barroco en espana(11:00-13:00) euskera(13:30-15:30) |
| 金     |   |
| 土     |   |

## 2.2. 授業について

スペイン語の授業は、夏休み期間と同じ真ん中のクラスですが、学期に入って人数が増え一気に授業の速度が上がり難しくなりました。周りの生徒のレベルが高いため、ペアワークなどでは自分の力不足を感じますが自分には合っているクラスだと思います。質問しやすい雰囲気です。先生も優しく、授業外のアクティビティなども先生が参加するので安心です。

ヨガの授業は、勧められてとったのですがもちろんすべてスペイン語で行われます。また、先生がバスク出身の先生なので時々バスク語で話しかけられます。友達もでき、結果的に言語の勉強になるので取ってよかったです。

スペインの芸術の歴史は、とても難しいですが先生と生徒がとても優しく、留学生が私だけなのでいつも気にかけてくれます。十月に四日間のマドリッド研修が授業内でありました。トレド、マドリッドの歴史的な建物や教会、多くの美術館を巡りエスコレアルにも行きました。すべてを理解することはできませんが、美術作品や建物の構造を実際に見ながらの授業なので講義だけの授業よりは格段に分かりやすいです。

バスク語の授業は私がとっている授業の中で一番頭を使います。スペイン人の生徒がクラスの半分くらいなのでスペイン語を理解していることを前提に授業が進むのでとても難しく、バスク語はスペイン語と全く似ていないので苦労しています。しかし、私が住んでいる地域ではバスク語をお店や町中で見たり聞いたりするので、わたしがすこしバスク語で話すととても喜んでくれるのでうれしいです。

## 2.3. 予習・復習・自習について

学校がある日は毎日九時に大学の図書館に行って自習をしています。スペイン語は予習復習をしっかりと毎回のわからなかったことをなくすようにしています。ヨガは特に復習などはしませんが、先生が私のために体の部位の名前やヨガについて授業後にスペイン語でゆっくり話してくれます。スペイン芸術の歴史は授業中にたくさんメモしたところを家で調べたり、日本語で絵画のことやそれぞれの時代の建物のつくりを調べてもっと授業を理解できるようにしています。同じ授業の友達が分からないところはいつでも聞いてねと言ってくれるのが心強いです。バスク語の授業が自分にとって一番大変で頭を使います。もちろんスペイン語で開講されていますが先生はほとんどバスク語で授業を進めます。また、スペインのほかの地域からきている生徒も多いので理解度が周りに追い付かずいつも頭が痛くなります。しかし自己紹介や自分の街についてバスク語で話したり簡単な質問を理解して答えられるようになったのは成長だと思っています。大変ですが先生もクラスメイトも優しく、興味があったバスク語を学べて楽しいです。

## 2.4. 語学力について

毎日食事をホストファミリーととるのでその間にたくさん話します。学校へ行く際に家の子供たち三人を小学校に送っていきます。大学への通り道に小学校があります。朝ホストファミリーの両親は早くに仕事に行ってしまうので朝ご飯は私と三人の子供で食べます。大変ですがとても楽しく、会話の練習になります。

前回同様に、スペイン語の時制の使い分けのしっかりすることと語彙力の少なさが課題だと思います。日本にいる時よりも勉強に力を入れることができていると感じるのでこの調子で頑張りたいです。

### 3. 生活について

#### 3.1. 衣食住について

|   |               |
|---|---------------|
| 住居  | ホームステイ（その他： ） |
| <p>3食、家で食事をします。とても健康的でおいしい食事です。学校にもっていくためのフルーツも買っておいてくれます。ホームステイの中で特に困ったことはないです。子どもたちはいつも私を遊びに誘ってくるのでサッカーをしたり一緒にテレビを見たりしています。日曜日の午前中は家族がミサに行きますが、わたしは最近行っていません。家族の誕生日には二十人くらいの親戚が家に集まってパーティーをします。子供たちと一緒に三回ほど巻きずしを作りました。近くにおばあちゃんが住んでいるのでおばあちゃんともよく話します。とても居心地がいいので今のところは家を変えることは考えていません。</p> |               |

#### 3.2. 課外活動について

|  |
|--|
| <p>スペイン人の友達も増えてきて、休日に一緒に遊んだりしています。少し遠くの街に遊びに行くことも増えてきましたが、最近は少し寒くなってきたので雪が降る季節になる前にたくさん出かけたいと思います。日本語を学習したいスペイン人との交流会にも積極的に参加していて相互に言語を教えあっています。バスク地方では毎週木曜日にピンチョポテという行事があり行けるときはほぼ参加しています。友達との会話はとても大事だと思います。</p> |
|--|

#### 3.3. 現在までの感想

|  |
|--|
| <p>留学に来るまではバスク地方についての知識はバスク語を話す地域ということと独自の伝統と文化を大切にしているというくらいしかありませんでしたが現地の生徒や家族と触れ合う中で新しい知識がどんどん増えていくのを感じます。最近はバスク語に力を入れすぎて、一番勉強したいスペイン語にかける時間が少なくなっていたので今月は頑張ります。日本のゼミのための課題が重いので心配です。周りの方々の支えもあり、ホームステイや学校生活の中で特に困ったことや悩みはありません。就職活動のために、一年の留学ではなく半年を選びましたが正直もっと長くここにいたいと感じています。11月に入り留学も残り半分だと思えば悲しいしやりたいことがまだまだあるなと思います。毎日たくさん勉強しようと思います。</p> |
|--|

以上

## 神奈川大学派遣交換留学修了報告書

|                        |                       |      |         |      |
|------------------------|-----------------------|------|---------|------|
| 所 属                    | 外国語学部                 | 学科   | スペイン語学科 | 3 年次 |
| 派遣先大学<br>(国)           | バスク大学<br>(スペイン)       |      |         |      |
| 所属プログラ<br>ム・<br>学部・研究科 | Facultad de letras    | 履修言語 | スペイン語   |      |
| 留学期間                   | 2019 年 8 月～2020 年 1 月 |      |         |      |
| 報告書提出日                 | 2020 年 2 月 13 日       |      |         |      |

### 1. 学修について

#### 1.1. 学期区分

| 学期                  | 授業期間                           | 試験期間                 | 履修登録するまでの過程  |
|---------------------|--------------------------------|----------------------|--|
| Intensive<br>course | 8 月 26 日<br>～9 月 6 日<br>(2 週)  | 9 月 5 日<br>～9 月 6 日  | スペインへ出発前にスペイン語の夏授業に申し込みました。授業開始日当日に大学に初めて行き、クラス分けのテストを受け中級クラスに入りました。 |
| Autumn<br>semester  | 9 月 9 日<br>～1 月 24 日<br>(15 週) | 1 月 9 日<br>～1 月 24 日 | 文学部の事務室に行き、履修する科目の相談をしました。最初の週は興味を持った授業に見学に行き受ける授業を決め、その後登録をしました。    |

#### 1.2. 履修科目・内容

| 学期                  | 履修科目名                                     | 合計時間                               | 履修内容・授業での取り組み   |
|---------------------|---|------------------------------------|---|
|                     |   | (内訳)                               |   |
| Intensive<br>course | Spanish as a<br>foreign<br>language       | 45<br>時間                           | 学期の授業が始まる前の二週間は、スペイン語の授業が一日 4.5 時間あり会話、文法、リスニングなどの練習をしました。<br><br>Learnlight という教材を使って、家でも復習できるようになっていました。テストは、筆記と先生との会話のテストがありました。私のクラスの学生は 5 人だったので質問がしやすく、発表の順番もすぐに回ってくるのでスペイン語が伸びた実感がありました。 |
|                     | intermediate<br>level intensive<br>course | 4.5 (時間/回)<br>× 5 (回/週)<br>× 2 (週) |   |



|               |  |                                   |   |
|---------------|--|-----------------------------------|---|
| Autumn course | Spanish as a foreign language intermediate level Autumn course | 60 時間                             | 夏のスペイン語の授業と同じクラス、同じ先生でした。秋から大学へ留学してくる学生が増え、クラスメイトも 10 人ほどに増えました。ペアワークやゲームなどを通して友達と協力しながら問題を解く機会が多かったです。テストはお題に対して自分で話を考えて記述するものや、絵を見てどういう状況か説明するテスト、リスニングがありました。              |
|               |  | 2(時間/回)<br>× 2 (回/週)<br>× 15 (週)  |   |
| Autumn course | Basque beginner level course                                   | 60 時間                             | バスク語のクラスはスペイン語で開設されているので、同時にスペイン語の勉強にもなりました。スペイン語とバスク語の文法的違いや似ているところもを見つけました。日常生活でのあいさつや、会話の途中でスペイン語にバスク語が混ざる例などを見たのが勉強になりました。テストは数回あり、リスニング、筆記、会話、自分について話すなどとても難しく実践的な内容でした。 |
|               |  | 2 (時間/回)<br>× 2 (回/週)<br>× 15 (週) |   |
| Autumn course | History of Renaissance and Baroque Art in Spain                | 60 時間                             | 先生がモニターにスペインの絵画やバロックの建築物の写真を映し出し講義する形式の授業でした。10 月には 5 日間の芸術研修がありマドリードやトレドの教会や美術館を巡りました。テストは先生が選んだ作品についての論述でした。スペイン語の面でテストが不安だったので先生に授業後に質問に行ったりしました。                          |
|               |  | 2 (時間/回)<br>× 2 (回/週)<br>× 15 (週) |   |
| Autumn course | Yoga I   | 30 時間                             | バスク大学の国際センターでスポーツの授業群を勧められたので、週 2 回のヨガの授業をとることにしました。ヨガの先生はスペイン語とバスク語を話し、わからないときも丁寧に教えてくれました。学科の授業の息抜きになり、スペイン人の友達もできたので取ってよかったです。テストなどはありませんでした。                              |
|               |  | 1 (時間/回)<br>× 2 (回/週)<br>× 15 (週) |   |

### 1.3. 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について

スペイン語、バスク語の授業は少人数のクラスだったので分からないところをその場で質問するように心がけていました。また、周りには自分よりスペイン語を話せる留学生がたくさんいたので教えてもらったり、話す機会を作ったりするようにしていました。授業の内容は、復習に重点を置いて勉強していました。スペイン芸術の歴史は、写真があるので分かりやすかったのですが、歴史と結びついていたので家に帰ってから文献を探したり、作品の名前を日本語でも調べたりして内容を理解していきました。どうしてもスペイン語でメモを取るスピードが周りに比べて遅いので、スペイン人のクラスメイトに後で重要なポイントを見せてもらうこともありました。言語合流会などに参加したくさん話すよう心がけていました。

#### 1.4. 語学力について

留学当初に比べて自分から人に話しかけることができるようになり、また相手が話していることを理解できるようになりました。まだまだ会話の中での時制の使い分けが難しく、それに加え語彙力が足りていないと感じますが、自分のこれから勉強すべき部分に気づくことができ、留学前よりもスペイン語学習へのモチベーションが上がったと感じています。

留学中は、ホームステイ先の子供たちを小学校に送りながらその足で大学の図書館に行き、授業が午後からの日も朝9時からの勉強は欠かさないようにしていました。日々新しい疑問がわき、新しい知識が増えるので図書館で毎日勉強する時間がとれたことはとても良かったと思います。バスク大学の私のキャンパスには150人以上の留学生在籍しており、たくさんの学生主体のイベントや旅行がありました。ヨーロッパからの留学生在がほとんどで、スペイン語能力が高い学生ばかりでしたが、積極的に集まりに参加し友達を作ることで会話の機会も増えたので良かったです。

## 2. 留学の成果を振り返って

### 2.1. 学修の成果

夏の講習から、スペイン語には一番力を入れていたので留学前よりも自信が付きました。リスニング力が一番上がったと思います。留学当初よりもテレビの内容や、ホストファミリーが話していることがすらすら頭に入ってくるようになりました。自分が伝えたいことが語彙力のなさで詰まることが多いので今後の課題だと思います。日本の大学のスペイン語の授業では、発表などが得意ではなかったのですが、スペインではなるべく自分から思ったことを周りに伝える練習をするようにしていました。会話力も伸びているといいと思います。今後はスペイン語検定やdeleの試験などに挑戦しようと思います。

バスク語に関しては、難しい言語であるという認識しかなかったのですが、実際に勉強してみて長い自己紹介をできるようになったり、簡単な会話のやり取りができるようになったり、町に貼ってあるポスターが読めたり、バスでの案内放送を理解できるようになりました。今後も勉強を続けたいです。スペイン芸術の歴史では芸術作品への興味がわき、絵の見方が変わったりしました。実際の現存する歴史ある建物などをスペインにいる間に見に行けたのも良かったです。

### 2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス

勉強面では、空いている時間を活用して毎日机に向かう習慣を作ったほうが良いと思います。留學生活は楽しいことがたくさんあり旅行をしたり友達と出かけたりと忙しくなりますが、授業や生活の中で学んだ新しい知識をしっかりと整理したり確認する時間が大切だと思います。私は、例えばスペイン語の授業後にアイルランド人やイタリア人のスペイン語を学びに来ている生徒たちと大学のカフェテリアやカフェでコーヒーを飲みながら会話するというのを頻繁にしていました。授業以外の時間も、うまく活用して自分の勉強のためになるように使えるといいと思います。

### 2.3. 留学生活で得られたもの

日本で生活していたら感じる事のない周りからのアジア人に対する興味、反応をいい意味でも悪い意味でも知りました。周りの人に合わせる事よりも、自分の意志でどんどん動いて積極的に行動し、自分にはちょっと無理かなと思うようなことがあってもとりあえずやってみる、挑戦してみるほうがいと学びました。また、留学前よりはあまり自分のこと、自分のやりたいことや将来のことを考えることがなかったのですが、何が好きなのかどんな仕事がしたいのか意識するようになりました。バスク地方に住んでみて、留学前は独立運動やバスク語は難しいなどの少しの知識しかありませんでしたが、半年生活し本当に多くのことを学びバスクが大好きになりました。ゼミで研究し、卒業論文にまとめたいなと思います。

### 2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス

生活面では、規則正しい生活を心がけることが大切です。私はホームステイだったので平日は子供たちを起こし一緒に朝ご飯を食べて毎日同じ時間に学校に行っていたので生活のリズムは乱れませんでした。しかし周りの一人暮らしの留学生たちは昼夜逆転してしまうことも多いようで眠くてだんだん授業に来なくなる人も多かったので、自己管理をしっかりしないといけないなと思いました。

スペインにいと、ヨーロッパの国に旅行するのが日本からよりも楽でかかる費用も少ないので時間を見つけて旅行をするのも留学生活を有意義なものにできると思います。私は、ホストファミリーとの予定がない休日などはスペイン各地を旅行しました。私の住んでいたビトリアは長距離バスターミナルがありいろんなところへ行けるバスが出ていたので日帰りでビルバオやサンセバスチャンによく出かけました。また、大学の企画で、月に一回ほど無料で日帰りバス旅行があり他の留学生と仲良くなるよい機会でした。大学の授業では、学部の授業でスペイン人の友達はできますが留学生同士だと、同じクラスの同じスペイン語レベルの友達しかできないので、旅行やイベントに積極的に参加することをお勧めします。わたしは、ホームステイ生活がとても自分に合っておりホストファミリーとの関係もとてもよく恵まれていたなと感じます。もしホストファミリーと住む留学を考えているのならお勧めしたいと思います。私のキャンパスがあるビトリアは小さく、あまりホストファミリーがないので **piso** や大学寮で暮らす留学生がほとんどでした。ホストファミリーを探すのであれば早めにバスク大学の国際センターにメールすることをお勧めします。また、ほかの留学生と関わりたい、たくさん話したい人は、大学寮よりも大学が斡旋してくれる **piso** が便利だと思います。私の周りのヨーロッパからの留学生は、夜ご飯を家で食べた後、夜中から遊びにでかける人が多く、その場には先生も生徒たちとともに遊んだりしていることが多く少しカルチャーショックでした。最初のころは夜中から出かけると疲れて授業に影響かなと思っていたのでほとんど参加していませんでしたが、人とできるだけ関わる機会を増やし、たくさん話すことでスペイン語も伸びるのではないかと思います、またスペインの学生ならではの生活の仕方を体験してみたいと思ったので、次の日に授業がない日や先生もいる集まりなどはなるべく誘いを断らずに出かけるようになりました。羽目を外しすぎないようにして、留学生活を楽しむことが大事だと思います。

お金に関しては、家計簿のようなものを作り、自分がどれだけお金を使ったか記録しておくとう便利だと思います。日本円と通貨が違うので金銭感覚が分からなくなることもあり、旅行などでたくさん消費した後は少し高いものを買うことはやめるなど自己管理をしっかりしたほうがいとと思いました。

アラバキャンパスがあるビトリアは治安が良く人も優しく観光客が少ない町でした。スペインはスリ

が多いと聞いていたので、来たばかりのころは盗まれないようにと気を張っていましたが数か月過ぎると、平和すぎて全然気にしなくなっていました。しかし、マドリードやバルセロナなど観光地や大きな都市に行くと危ないから気を付けなといけないと周りのスペイン人に何度も言われました。わたしは留学期間中に何かを失くすなどの困ったことはありませんでした。荷物から目を離さないなどこれから留学に行く人も気を付けてほしいです。

文学部事務室の担当の先生方や国際センターの先生方はとてもやさしく親切なので、困ったり何か些細なことでも分からないことがあったらすぐに聞きに行くといいと思います。スペインに行く前に、履修する科目をある程度決めて提出するのですが、学期が始まって二週間ほどは科目変更ができるので、気になる科目を見に行ったり、担当の先生と話したりクラスの雰囲気を見たりして変えてもいいと思います。迷ったら事務室の先生が生徒のスペイン語レベルに合わせて、履修科目のアドバイスをしてくれるので、事務室などは積極的に利用してください。

また、図書館はとてもきれいで机がたくさんあるので私は毎日活用していましたが勉強場所としてはとてもおすすめです。

大学で発行される学生証は、スペイン各地での美術館などの施設で割引が受けられるので常に持っているといいと思います。

私はバスク大学に留学して本当に良かったと思います。バスク地方の生活、大学生活などすべてが楽しく学びが多く有意義な時間でした。これから留学を考えている人や迷っている人にはぜひおすすめしたいです。ありがとうございました。

## 派遣交換留学中の生活等に関する調査

国際センター

記入年月日：2020年2月13日

|       |       |         |       |
|-------|-------|---------|-------|
| 所 属   | 外国語学部 | スペイン語学科 | 3 年次  |
| 派遣先大学 | バスク大学 |         | 5 ヶ月間 |

### I. 留学先での住居について

|    |                     |  |
|----|---------------------|--|
| 1  | 住居形態は<br>何でしたか？     | <input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート<br><input type="checkbox"/> その他 ( )   |
| 2  | 住居形態の詳細を教えてください。    | マンションの7階と8階、5人家族   |
| 3  | 入居時手続き              | バスク大学国際センターの紹介、メールでのやり取りでファミリーが決まる   |
| 4  | 費用 (月額)             | 400 (ユーロ) (食費 食費含む/月)  |
| 5  | 支払方法                | 月ごとに手渡し  |
| 6  | 住居に附属する設備           | <input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(共同) <input type="checkbox"/> トイレ(個別) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(共同)<br><input type="checkbox"/> シャワー(個別) <input checked="" type="checkbox"/> 浴槽 <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム<br><input checked="" type="checkbox"/> 洗濯機 <input type="checkbox"/> 乾燥機<br><input type="checkbox"/> その他 ( ) |
| 7  | 住居選択方法              | <input type="checkbox"/> 渡航前に申込 <input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介<br><input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて<br><input type="checkbox"/> その他 ( )  |
| 8  | 周囲環境                | スーパーマーケット、大学などどこへでも歩いて行ける。長距離バスターミナルや電車の駅もある。  |
| 9  | アクセス                | 大学まで歩いて20分   |
| 10 | 留学中の住居に関して<br>アドバイス | ホームステイはとてもおすすめです   |

### II. 通信環境について

|   |                |                    |
|---|----------------|--------------------|
| 1 | 日本キャリアの携帯電話    | 持参しなかった            |
| 2 | 現地キャリアの携帯電話    | 購入しなかった            |
| 3 | 自宅のインターネット接続環境 | 有線 (大学または寮へのLAN接続) |
| 4 | 大学内インターネット接続環境 | 有線 (大学または寮へのLAN接続) |

### III. 留学費用について

| 諸経費 (1ヶ月の平均) |     |              |
|--------------|-----|--------------|
| 1            | 宿舍費 | 400 (ユーロ) /月 |
| 2            | 食費  | 100 (ユーロ) /月 |
| 3            | 交通費 | 0 ( ) /月     |
| 4            | 通信費 | 0 ( ) /月     |

|                                     |  |                                 |
|-------------------------------------|--|---------------------------------|
| 5                                   | 娯楽費  | 300 (ユーロ) /月                    |
| 6                                   | 図書費  | 0 ( ) /合計                       |
| 7                                   | 学用品 (教科書など)  | 50 (ユーロ) /合計                    |
| 8                                   | 被服費  | 0 ( ) /合計                       |
| 9                                   | 医療費  | 0 ( ) /合計                       |
| 10                                  | 雑費・その他   | 100 (ユーロ) /合計                   |
| <b>上記以外にかかった大きな金額の内訳 (留学準備期間含む)</b> |  |                                 |
| 11                                  | 出願料・宿舎デポジット  | 0 ( ) /合計                       |
| 12                                  | ビザ申請関連費  | 0 ( ) /合計                       |
| 13                                  | 航空券代 (休暇時旅行費用は除く)  | 170000 (円) /往復                  |
| 14                                  | その他  | 500 (ユーロ) /合計                   |
| 15                                  | 留学全日程に要した総額 (概算)   | 5000 (ユーロ) /合計                  |
| <b>お金の持って行き方</b>                    |  |                                 |
| 16                                  | <input checked="" type="checkbox"/> 現金 (渡航時: 五万円)<br><input checked="" type="checkbox"/> 国際キャッシュカード (銀行名: VISA、エポス)<br><input type="checkbox"/> 海外送金<br><input type="checkbox"/> その他 ( ) |                                 |
| 17                                  | 現地で銀行口座開設  | してない                            |
| 18                                  | お金に関するアドバイス  | キャッシュカードを予備として何枚か持って行ったほうが良いです。 |

#### IV. 保険・医療について

|   |  |                          |
|---|--|--------------------------|
| 1 | 海外旅行 (留学) 保険の種類                        | b 1 9<br>(6か月分で 65180 円) |
| 2 | 日本から持参した方が良かったなと思う薬などがありますか? 理由はなんですか? | 風邪薬。飲み慣れた薬があるとい<br>い     |

#### V. 持ち物について

|   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 日本から持っていったもの                        |
|   | 服、お土産、ドライヤー、携帯電話、パソコン、勉強道具、お味噌汁、薬など |
| 2 | 現地で購入したもの                           |
|   | 服、教科書、お土産など                         |

#### VI. 留学先で困ったこと

|                |
|----------------|
| 家の鍵の開け方が難しかった。 |
|----------------|

#### VII. その他、後続の学生へのアドバイス

|  |
|--|
| 何でも挑戦すること、間違ってもいいので自分から話しかけることが大切だと思います。 |
|--|